

## 寄附金は何に 使われているの？

どうやって寄附するの？

どこに連絡したらいい？

どんな事業が  
実施されているの？

寄附するメリットは？



この一冊で**解決**



令和6年度  
福岡市 NPO 活動推進補助金  
報告書

二次元コードからも  
ご覧いただけます！



# はじめに

---

「福岡市NPO活動支援基金(愛称：あすみん夢ファンド)」へ  
ご寄附いただき、ありがとうございました。

あすみん夢ファンドはNPOの公益的な活動に必要な資金を助成する  
とともに、寄附を通じた社会貢献意欲を高めることにより、市民の自主  
的かつ自発的な活動の促進を図ることを目的として設置しています。

令和6年度は、7, 448, 837円のご寄附をいただき、  
NPO法人13団体の活動を支援することができました。

本報告書は、これらの活動について、ご寄附をいただいた方々をはじめ、  
多くの皆様へお知らせするものです。

今後ともNPO法人へのご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

※NPO法人への支援額（補助金の額）は、補助年度の前年度末の基金  
残高を限度とします。



# 目次

## 1 令和6年度福岡市 NPO 活動推進補助金 (五十音順)

### <ファーストステップ>

|               |   |
|---------------|---|
| ■ NPO 法人えほん楽団 | 4 |
|---------------|---|

|                      |   |
|----------------------|---|
| ■ 特定非営利活動法人さくらピアプレイス | 5 |
|----------------------|---|

|                    |   |
|--------------------|---|
| ■ NPO 法人 Chou・chou | 6 |
|--------------------|---|

### <ステップアップ>

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| ■ 特定非営利活動法人アジア太平洋こども会議・イン福岡 | 7 |
|-----------------------------|---|

|                     |   |
|---------------------|---|
| ■ 特定非営利活動法人あすも特注旅行班 | 8 |
|---------------------|---|

|                       |   |
|-----------------------|---|
| ■ NPO 法人安全・安心サポートセンター | 9 |
|-----------------------|---|

|                     |    |
|---------------------|----|
| ■ NPO 法人 SFD21JAPAN | 10 |
|---------------------|----|

|                  |    |
|------------------|----|
| ■ 特定非営利活動法人なごみの家 | 11 |
|------------------|----|

|                 |    |
|-----------------|----|
| ■ NPO 法人ハッピーライド | 12 |
|-----------------|----|

|                            |    |
|----------------------------|----|
| ■ 特定非営利活動法人福岡食物アレルギーネットワーク | 13 |
|----------------------------|----|

|                         |    |
|-------------------------|----|
| ■ 特定非営利活動法人福岡ミュージック・エイド | 14 |
|-------------------------|----|

|                    |    |
|--------------------|----|
| ■ 特定非営利活動法人まなびや木の木 | 15 |
|--------------------|----|

### <基盤強化>

|                       |    |
|-----------------------|----|
| ■ 特定非営利活動法人福岡シュタイナー学園 | 16 |
|-----------------------|----|

## 2 福岡市 NPO 活動支援基金への寄附について

|                        |    |
|------------------------|----|
| ■ 福岡市 NPO 活動支援基金とは（特徴） | 17 |
|------------------------|----|

|                   |    |
|-------------------|----|
| ■ 寄附の方法が5種類から選べます | 19 |
|-------------------|----|

|             |    |
|-------------|----|
| ■ その他の寄附の方法 | 21 |
|-------------|----|



# 令和 6 年度福岡市 NPO 活動推進補助金

## ■ 対象団体

定款に定める事務所の所在地が福岡市内にある特定非営利活動法人(NPO 法人)

## ■ 対象事業

地域社会の発展に資すると認められる活動であって、NPO 法に定める 20 の分野のいずれかに該当する事業（宗教活動、政治活動または選挙活動を除く）

## ■ 補助金の額

<ファーストステップ>

補助対象経費の 80%以内、1 団体あたり上限 10 万円

<ステップアップ>

1 回目：補助対象経費の 80%以内、1 団体あたり上限 50 万円

2 回目：補助対象経費の 70%以内、1 団体あたり上限 50 万円

3 回目：補助対象経費の 60%以内、1 団体あたり上限 50 万円

<基盤強化>

当該団体に対する寄附に係る積立金額

## ■ 交付団体数

- ・ファーストステップ・・・3 団体
- ・ステップアップ・・・・・・9 団体
- ・基盤強化・・・・・・1 団体



# NPO 法人 えほん楽団

－令和6年度補助額（ファーストステップ）：100,000 円－

## 団体紹介



音楽で世界を元気に！えほん楽団のコンサートは、赤ちゃんの泣き声も音楽の一部です。0歳から入場できる絵本コンサートを、各地で展開しておりますが、これには大きな目的があります。それは、困難な状況にある子供たちへの支援、そして被災地音楽支援です。公演収益を被災地へ届け、被災地現地でコンサートを開催しております。

## 補助事業概要



## えほん楽団 こどもコンサート

「えほん楽団」は『がんのママを支えたいネットワーク ETERNAL BRIDGE』と協力し、クリスマスコンサートを通じて、病気療養中や母親を亡くした親子にクラシック音楽と絵本を提供し、心のケアをするとともに家族の絆を深めました。

また、赤坂小学校では、環境問題に関する絵本コンサートを実施し、子供たちにSDGs や海洋汚染問題について考える機会を提供しました。貧困・病気・環境問題と、現代社会のこども達が直面している問題を共に考える場に、絵本と音楽が大きな力となることを実感しました。

参加者の  
声

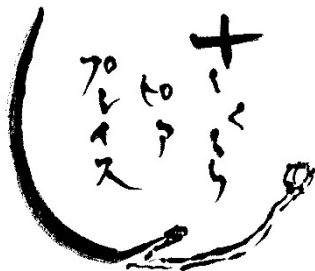
「生楽器を身近に聴け、  
演奏体験もできた。」

「ストーリーといっしょに音楽が聴けて、  
楽しくてあっという間に時間が過ぎた。」

# 特定非営利活動法人 さくらピアプレイス

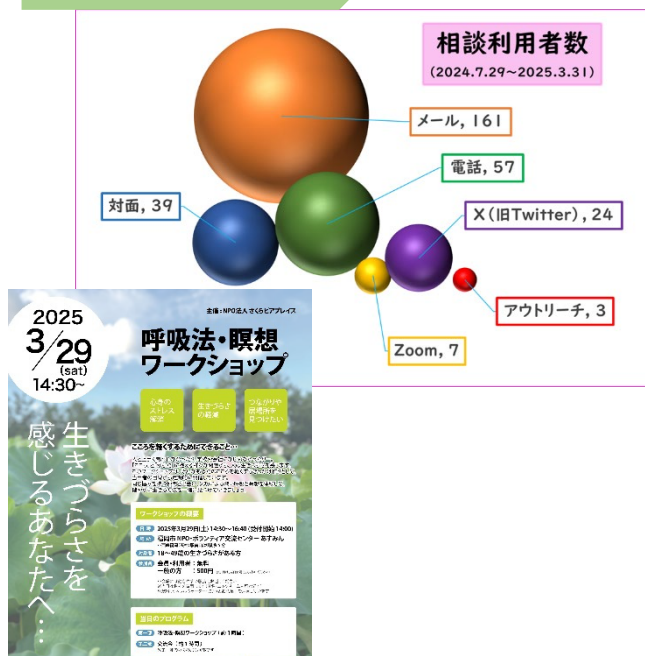
－令和6年度補助額（ファーストステップ）：99,210 円－

## 団体紹介



令和6年3月に設立し、主に18歳～30代くらいまでの生きづらさや働きにくさ、死にたさがある方、孤独や孤立にある方のための相談活動、居場所運営、体験や交流の場づくり、困難と仕事の両立支援などを行っています。生きづらい当事者が主体となって活動し、共に社会的自立を目指します。

## 補助事業概要



## 生きづらさがある若者の相談活動と

### 居場所活動の事業

専門職や当事者のボランティア相談員が、対面、オンライン、電話、メール、訪問など様々な方法でつながって、若者の仕事やこころや暮らしの相談に対応しています。生きづらさや孤立がある若者が安心して、くつろいで過ごせる居場所を平日（夜）と土日祝日（昼）にほぼ休みなく開けています。また、体験や交流の場として「呼吸法・瞑想ワークショップ」を行いました。若者の生きづらさはそれぞれ異なります。ひとりひとりに合った生き方を一緒に見つけることを大切に活動します。

参加者の  
声

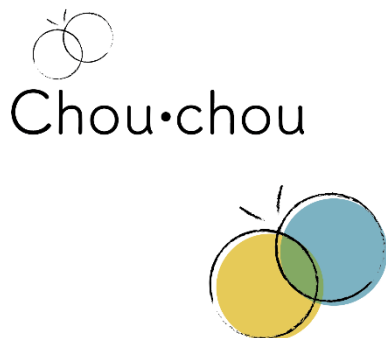
「勇気を出して足を運んで  
相談して良かった。」

「ここ（居場所）に来ると  
ホッとする」

# NPO 法人 Chou・chou

－令和6年度補助額（ファーストステップ）：82,718 円－

## 団体紹介



2023 年、福岡市に設立した医療・保健・福祉の専門家が集う子育て支援団体です。妊娠前から産後、子ども・若者、子育て次世代、支援者までを切れ目なくサポートしています。「子育てのあたりまえを変えていく」を掲げ、既存の枠を超えて支援が届く社会へ。誰もが自分らしく生き方を選べる未来を創ります。

## 補助事業概要



### 不登校児童生徒の親に対する 臨床心理学的活動事業

不登校の子どもや親同士のピアサポートは増えてきた一方で、不登校の子どもをもつ親自身のメンタルヘルスに特化した支援はまだ限られています。本プログラムは、心理士が伴走する全3回の「マインドフルネス&コンパッション」。呼吸や瞑想、お茶を点て味わう時間を通して自分と向き合い、ストレスや自己批判を手放します。同じ悩みをもった母親同士がつながり、共感的な対話を通して、親自身の孤独感や不安が低減しました。親自身の葛藤を解消し、孤独感が和らぐことが心の健康につながることを示唆されました。

### 参加者の 声

「マインドフルネスはとても気持ち  
がよくリラックスできました。」

「親を支援して協力してくれる場所  
があるのは本当にありがたい。」

# 特定非営利活動法人 アジア太平洋こども会議・イン福岡

－令和6年度補助額（ステップアップ）：3,548,364 円－

## 団体紹介



アジア太平洋こども会議・イン福岡（APCC）は世界のこども達に対して国際交流などに関する事業を行い、こども達が国や地域、文化について考察し、言葉や文化・政治・宗教の違いを乗り越えて友情を育み、相互理解を深める活動に取り組んでいます。平和を願う国際感覚あふれる青少年が育つよう、世界の平和と共生を実現させることを目的とし、事業を企画・運営しています。

## 補助事業概要



## 日本のこどもグローバル化育成プログラム

2024 年度の春休みに、公募で選ばれた小学5年生から高校3年生のこども達74名をマレーシア、ブータン、スリランカ、モルディブ、アトランタへ派遣しました。グローバルな視点を持ち、相互理解の精神が身に付くよう、事前の研修を重要視しました。外部講師による、『ココ』から始めようをテーマとした、大きく変化する世の中でチャレンジトリップに参加する価値についての講話、派遣先の事前調査、各自の目標設定、交流ツールの作成などを行ったことで、多くのこども達がグローバル人材へと成長できる研修内容となり、世界へ羽ばたくチャレンジの後押しとなりました。

### 参加者の声

「未来で会う約束をした  
ホストフレンドの笑顔が忘れられない」

「ともに笑い、歌い、  
涙で別れを惜しんだ  
かけがえのない時間だった」

# 特定非営利活動法人 あすも特注旅行班

－令和6年度補助額（ステップアップ）：270,072 円－

## 団体紹介



おもに障がい者や要介護者に対し、福祉介護の専門職が、外出・旅行の相談・手配・付添介護を行なう介護付きの外出旅行サービスを提供している団体です。

バリアフリーやユニバーサルデザインの普及啓発のための活動も行なっています。

## 補助事業概要



### ヨットに乗ろうプロジェクト

博多湾にて車椅子ユーザーがヨットの乗務体験ができるよう、ヨットの改修・人員確保、介助技術の習得など、体制整備を行いました。

実際に、計3名の車椅子ユーザーがモニターとして参加し、そのフィードバックを得ました。

この事業をホームページや SNS で発信し、テレビのニュース番組で特集として放送されました。

### 参加者の声

「ヨットに乗れると聞いただけで感動した！」

「ほかの人たちにも、ぜひ体験してもらいたいと思う」

# NPO 法人 安全・安心サポートセンター

－令和6年度補助額（ステップアップ）：411,600 円－

## 団体紹介



かつて日本の高度経済成長に貢献した皆さんは高齢者となり、全人口の29%以上を占め、まさに超高齢化社会となっており、高齢者が各種犯罪の被害や交通事故の犠牲者となる事案が増加しています。

当 NPO は、警察 OB の有志 12 名が現職時代の知識経験を生かして、高齢者を対象とした安全安心塾での講話を通じて犯罪や交通事故の被害防止に努めています。

## 補助事業概要



### 高齢者安全安心塾

高齢者が、ニセ電話などの特殊詐欺や闇バイトによる凶悪事件の被害者、交通事故の犠牲者とならないよう、安全安心塾を開催して注意喚起し、被害防止を図っています。福岡市では、安全安心塾を9回開催し、受講者は652名でした。

地域の高齢者の皆さんの安全への関心は高く、講座の参加者の8割以上からは「大変参考になった、定期的で開催して欲しい」との要望があり、これからも幅広く開催し、注意喚起することが必要だと感じました。

これからも構成メンバー一同、頑張ってお参りますので、よろしくお願いします。

参加者の  
声

「大変参考になった」

「定期的で開催して欲しい」

# NPO 法人 SFD21JAPAN

－ 令和 6 年度補助額（ステップアップ）：411,696 円－

## 団体紹介



2001 年に体力増進を目的に開設したジムに、息子の非行行動に悩む保護者からの依頼で中学生を受け入れたことをきっかけに、青少年の立ち直り支援活動を開始し、2012 年法人化。ジムを拠点とした居場所の他、アームレスリングをツールとしたアウトリーチ型の居場所を開催（通称：腕大学）、相談業務、他団体との連携による伴走支援を主な活動としています。生きづらい若者の最後の砦になるという理念をもとに支援を行っています。

## 補助事業概要



### アウトリーチ型相談支援による

#### 子ども・若者の支援事業

警固公園を中心に、月に 1 回土曜日の夜間を基本に若者への声掛けを行い、不安や困っていることに対し相談活動を行いました。

また興味がある対象者に対しては弊社団体や関連団体の行う居場所の紹介を行い、継続的な関係構築へと結びつけました。また対象者の中には学校や仕事などを探す若者もあり、夜間中学や信頼できる会社の紹介など行い、危険な関わりを持つ前に対処ができたのではないかと感じています。

### 参加者の声

「話を聞いてくれてうれしかった」

「一人で不安だった時に相談ができて、心が安らいだ」

# 特定非営利活動法人 なごみの家

－令和6年度補助額（ステップアップ）：282,696 円－

## 団体紹介

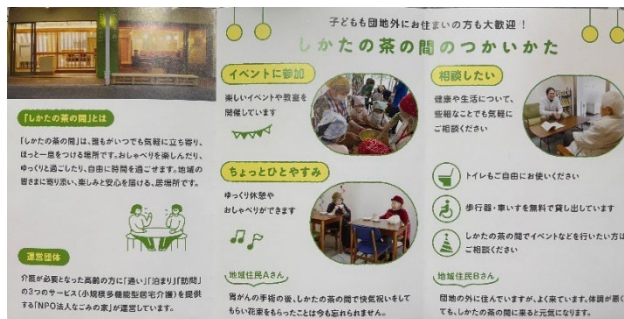
### しかたの茶の間

コミュニティスペース



高齢化が40%を超える早良区の四箇田団地に、年齢・校区内外問わず誰もが利用可能なコミュニティスペース「しかたの茶の間」を開設し、地域コミュニティと協働しながら住民の交流拠点として様々な活動を実施しています。

## 補助事業概要



## 認知症の人や地域住民とともにつくる

### 広報ツール・広報戦略プロジェクト

認知症の人や地域住民とともに広報ツールを制作することで、地域に開かれたコミュニティスペースとしての機能を高めました。そうしたアクションが結果として認知症の啓発に繋がり、より多くの地域住民がともに地域づくりに関わる機会となります。地域の課題に対して活動している団体があることで生まれる安心感や、認知症の人及びその家族にとって支えになります。また、孤立や孤独死といった課題に対しても、これからアプローチできると考えています。

### 参加者の声

「こうやって集まって誰かと話すと元気になる。」

「ここ（茶の間）がどんな活動をしているのか知る機会になった」

# NPO 法人 ハッピーライド

－ 令和 6 年度補助額（ステップアップ）：309,327 円－

## 団体紹介



東日本大震災・熊本地震で現地に行き、障がい者の避難の事や移動の難しさを目の当たりにしました。多様性の共生社会を目指しながら1人でも多くの人をハッピーにするため、1つでも多くの課題を解決するために、興味のない人を振り向かせる仕掛けと目線合わせを駆使して、エンタメと対話で社会課題の解決に取り組んでいます。災害時に避難する事を諦めている障がい者とその家族の希望になるために思いっつく事、出来る事を全てやります。

## 補助事業概要



## 災害と共生

### 「アクセシブルな未来プロジェクト」事業

福祉や障がい者避難という関心を持たれにくいフォーラムの企画内容を考え、専門家のアドバイスを受けながら、障がい者の思いや避難に関する声を参加者の皆様に正確に丁寧に届けました。また、アンケート結果をまとめた記事やフォーラムのダイジェスト動画を SNS で広く発信しました。集客に力を入れたことで最大 66 名が参加し、椅子を増設するという嬉しい誤算も起きました。びっしり書かれた参加者からのアンケートから、一定の評価があったと感じられました。

参加者の  
声

「価値観がひっくり返った」

「施設で働く自分達に  
何が出来るか考え直す」

# 特定非営利活動法人 福岡食物アレルギーネットワーク

－令和6年度補助額（ステップアップ）：500,000 円－

## 団体紹介



当法人は、食物アレルギー疾患に関わる医師、患者および保護者、保育園、幼稚園、学校関係者等が相互に助け合い、自治体や企業などの協力を得ながら、食物アレルギー問題の解決のために様々なネットワークを活用して協働、連携する事業活動を行い、食物アレルギーを持つ子どもたちのしあわせを追求することを目的としています。

## 補助事業概要



### 誤食事故ゼロを目指すため、 食物アレルギー児用緊急連絡カード 「知ってねカード」の作成と配布

医師との打ち合わせや校正作業を繰り返し、食物アレルギーのお子さんが、何が食べられないかがすぐにわかる「知ってねカード」を作成しました。食物アレルギー児に係わる保護者、園・学校関係者、小児科クリニック、自治会防災担当者へ計1,800部配布し、利用いただくことで、食事配膳やおやつ提供時の誤食事故をゼロに近づける活動を行いました。作成したカードは、今後も継続して配布していきます。

### 参加者の 声

「園/学校等で食事やおやつ提供時に再度確認をしてもらえて安心！」

「ネームカードサイズでバッグやランドセルにつけることができ便利！」

# 特定非営利活動法人 福岡ミュージック・エイド

－令和6年度補助額（ステップアップ）：500,000 円－

## 団体紹介



FMA（特定非営利活動法人福岡ミュージック・エイド）は福岡で活動が続けている音楽家を支援する団体です。イベントやワークショップを通じて音楽家の認知度を高めると同時に、活動の場を提供し活動支援を行うこと、それに伴い地域で育つ青少年の育成、地域全体でアマチュア音楽を楽しむ環境づくり目的としています。

## 補助事業概要

### 音楽イベント事業



舞鶴公園三ノ丸広場にて弾き語りメインでのライブイベントを開催しました。ステージトラックと対面の木の下にステージを作り、20組が出演。飲食店や雑貨等のクリエイターの出店が26店舗参加し、音楽を聴きながら飲食を楽しんだり買い物を楽しんだりしてもらえました。想定以上の方が立ち寄り、地元のアマチュアミュージシャンの音楽を知って、楽しんでもらうという目標が達成できました。今後も、より様々な人たちが音楽を楽しめる場所、音楽をはぐくむ場所として愛される事業となるよう、活動の幅を広げていきたいです。

参加者の  
声

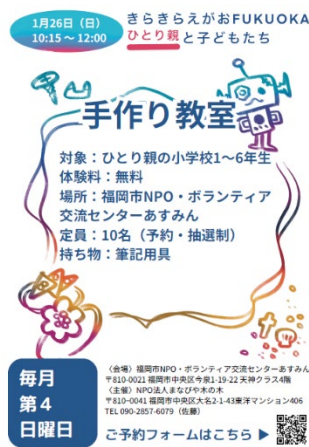
「演奏後に声をかけてもらえた」

「演奏中のミュージシャンを初めて知った。知れて嬉しい」

# 特定非営利活動法人 まなびや木の木

－令和6年度補助額（ステップアップ）：220,110 円－

## 団体紹介



2015年10月に活動を開始し、2024年で8年半が経過しました。当初はひとり親家族支援で、3、4才児3名、小学生2名の3家族でスタート。現在、小学生6名、中学生1名、高校生2名（7家族）の支援として、一緒にご飯を食べてゲームをしたり、絵を描いたり、遠足、見学会を実施しています。今回新たに、プログラミング教室、手づくりワークショップ開催の試行と準備を行いました。また、新たな参加メンバーを募集しています。

## 補助事業概要



### ひとり親と子ども達への支援事業

ひとり親と子ども達が安心していられる居場所を確保、提供するため、定例ごはんを食べて語らい会、プログラミング教室、手作り小物ワークショップ、博多街歩き会、クリスマス会などを実施しました。場所と機会を提供することで、同じ悩みを抱える人達との情報交換による絆の構築の場となったように思います。今後も、継続して支援活動を行いながら、今のメンバーの知恵と経験を利用して、今の活動が引き継げるように支援活動のモデル化を行ってまいります。

### 参加者の声

「僕が、私が作ったロケットが飛んだ！！」

「動植物園で象が見られて良かった」

# 特定非営利活動法人 福岡シュタイナー学園

－令和6年度補助額（基盤強化）：404,344 円－

## 団体紹介



真に満ち足りた  
「生きる力」を育む

シュタイナーの教育理念・人間観に基づき、子どもが意志（からだ）・感情（こころ）・思考（あたま）の調和のとれた人間として成長することを目指し、子どもの成長段階に応じた学びができるよう、教育を行っています。

現在、福岡市中央区に保育園、那珂川市内に初中等部と放デイがあり、「温かい心を持ち、自ら考え行動し、真に満ち足りた『生きる力』を育む」ことを目指しています。

## 補助事業概要



### 子ども発達支援教育者養成事業

子どもの発達支援者を増やすため、指導者向け講座と一般向け講座、保育園のご家庭向けに体遊びの会を開催しました。指導者向け講座では、人間の成長・発達の順番を学び、職員間の共通理解を深めました。また、講師による実演を通じて、子どもの見方や実践のポイントを習得できました。体遊びの会では、家庭での実践につながる効果が見られました。今後は、今回出会った方々と新たな学びの場を企画し、さらなる支援の広がりを目指したいです。

### 参加者の声

「体と脳の発達の観点からのお話  
がわかりやすく、学びになった。」

「早速明日から体遊びを授業に  
取り入れていきたいと思います。」

## 福岡市 NPO 活動支援基金 (愛称：あすみん夢ファンド) とは



「福岡市 NPO 活動支援基金 (あすみん夢ファンド)」にお寄せいただいた寄附金をもとに、NPO 法人の公益的活動に対し、補助金を交付しています。  
寄附金をもとに補助金事業を実施した NPO 法人は、令和 6 年度までに延べ 192 団体になりました。



### ■特徴 1 寄附金の活用先を希望することができます

寄附金の活用先として、支援したい分野（福祉や教育・文化、まちづくり、子ども育成、環境などの特定非営利活動促進法で定める 20 の活動分野）や福岡市内に事務所を設置する NPO 法人を希望することができます。

※寄附金の活用先は、福岡市 NPO 活動推進補助金評価委員会の評価結果を参考に福岡市が決定します。審査の結果、ご希望に添えない場合がありますが、寄附金を返還することはできませんので、ご了承ください。

※申込時に入力欄が表示されない場合は、寄附金納付後（申込から約 3 カ月後）、市民公益活動推進課よりメールか郵送で希望調査を行いますのでご安心ください。

### ■特徴 2 寄附の決済方法が選べます

寄附の申し込み方法に応じて、郵便局、銀行、クレジットカード決済、コンビニエンスストア支払い、AmazonPay、スマホキャリア決済など 17 の決済方法が選べます。すべての方法で手数料はかかりません。具体的な方法は、19 ページ、20 ページでご確認ください。

### ■特徴3 寄附者にとって様々なメリットがあります

#### 個人の場合

- ① 1万円以上の寄附の場合は、寄附額に応じた返礼品を進呈します。↑返礼品のチェックはこちら  
(市内居住の場合、返礼品の送付は対象外となりますので、ご注意ください。)
- ② 所得税と個人住民税から控除を受けることができます。

※所定の手続き（確定申告かワンストップ特例申請）が必要で、手続き方法によって控除される税の種類やタイミングが異なります。

手続きの詳細は、国税庁のHPをご確認ください。



←寄附金控除に関する  
国税庁HPはこちら

※ワンストップ特例申請の場合、「自治体マイページ」からオンラインで簡単に、手続きが可能です。

- ③ 希望される方は、福岡市ホームページにて寄附者名を公表いたします。

#### 企業・団体等の場合

※企業版ふるさと納税については、市HPをご確認ください。

(→市外に本社がある企業からの1回10万円以上の寄附が対象です。)



↑企業版ふるさと納税について  
はこちら

- ① 寄附金は全額、損金算入できます。
- ② 地域社会へ貢献することができ、SDGsへの取り組みとして位置づけられます。
- ③ 福岡市ホームページへの掲載による、企業のPR効果が期待できます。

企業・団体等のロゴやホームページのリンクを貼ることも可能です。

(公表を希望しない場合には掲載しません)

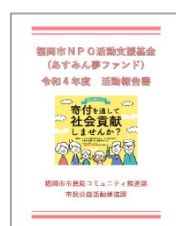
#### <掲載イメージ>



「あすみん」マネジメントグループ 様、福岡環境整備株式会社 様、  
福岡市教職員組合 様、特定非営利活動法人日本入れ歯リサイクル協会 様、  
株式会社吉川工務店 様、福岡中央児童会館等建替え整備事業株式会社 様、  
株式会社アーウィン 様

#### 個人・企業・団体等共通

- ・ 寄附金を活用して事業を行った福岡市のNPO法人の活動報告書（本報告書）を郵送します。



↑これまでの報告書はこちら

## 寄附の方法が5種類から選べます！

### 個人の場合：

以下の①から⑤の方法で寄附していただけます。

(①②の方法でも返礼品をお受け取りいただけます！)

### 企業・団体等の場合：

以下の①、②、及び③のうち「ふるさとチョイス」、⑤の方法で寄附していただけます。

#### ① 福岡市電子申請システム

#### ② 担当課へ電話（福岡市市民公益活動推進課 092-711-4283）



##### ①②共通：

↑①福岡市電子申請システム

〔決済方法〕 銀行振り込みかコンビニエンスストア払い

※払込書1枚あたり30万円以下でバーコードの印字がある場合のみコンビニ払い可

〔申込受付期間〕

・ワンストップ特例申請を利用する方：1月1日から9月30日

・確定申告をする方：1月1日から12月15日

※上記期間外にお申込みをご希望の場合は、③ふるさと納税ポータルサイトからお申込みください。

お申込み後、払込書を郵送いたしますので、銀行等でお振込みをお願いします。

#### ③ ふるさと納税ポータルサイト

〔決済方法〕 クレジットカード決済、paypay、スマホキャリア決済など17種類

※サイトによって使用可能な決済方法が異なります。

【重要】各サイトからのお申込み時に、「寄附金の使い道」で

「NPO活動支援（あすみんな夢ファンド）」を選択してください。



↑③ポータルサイト

#### ④ JTBふるぽ福岡市コールセンターへのお電話（0120-559-692）

〔決済方法〕 郵便局振込

下記までお電話ください。返礼品リスト及び申込書一式が届きますので、申込書に氏名・住所・お電話番号・ご希望の返礼品等をご記入の上、ご返送ください。

【JTBふるぽ（ふるさと納税）福岡市コールセンター】

0120-559-692（平日：9:00～18:00、土日祝日：10:00～17:00）

## ⑤ あすみん夢ファンド自動販売機(寄附付き自動販売機)の設置・利用

〔決済方法〕 銀行振り込みかコンビニエンスストア払い

※払込書 1 枚あたり 30 万円以下でバーコードの印字がある場合のみコンビニ払い可

設置された自動販売機の売上から得られる手数料の一部または全額を、寄附いただく仕組みです。自動販売機の設置者となるほか、既に設置されている寄附付き自動販売機から飲料等を購入することで寄附ができます。現在は、企業・団体の設置者のみですが、個人での設置も可能です。

### 【自動販売機設置協力会社】

- ・ 高原ミネラル株式会社 様
- ・ コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 様
- ・ 大塚製薬株式会社 様 など



↑ あすみん夢ファンド自動販売機  
についての詳細はこちら

ご検討の際は、市民公益活動推進課までお気軽にご連絡ください。

連絡先：092-711-4283

### 自動販売機設置者の皆さま（令和 7 年 8 月末時点）

- ・ 「あすみん」 マネジメントグループ 様  
（特定非営利活動法人九州コミュニティ研究所 様 / 株式会社ミカサ 様）
- ・ 株式会社環境開発 様
- ・ 株式会社愛しとーと 様
- ・ 福岡環境整備株式会社様
- ・ 株式会社オオツカ・ガスエンジニアリング 様
- ・ 福岡市教職員組合 様
- ・ 福岡中央児童会館等建替え整備事業株式会社 様
- ・ 西部ガス建設株式会社 様
- ・ 株式会社アーウィン（ドリームステージ） 様
- ・ 株式会社毛利建設 様



## その他の寄附の方法

### 福岡市のご当地 WAON を使う

2011 年に締結した「地域共働事業に関する包括連携協定」をもとに、全国の WAON 加盟店で利用できる電子マネー「**FUKUOKA OMOIYARI KIDS WAON**」のご利用額の 0.1 % を、イオン九州株式会社様より寄附いただいています。

全国の WAON 加盟店での利用が、  
あすみん夢ファンドへの寄附につながります。



<FUKUOKA OMOIYARI KIDS WAON>

### 不要になった入れ歯やアクセサリーを活用する

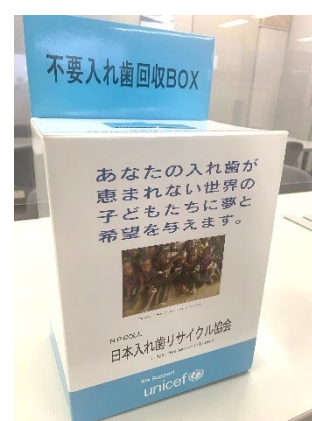
特定非営利活動法人日本入れ歯リサイクル協会様との協定をもとに、市内 13 か所に回収ボックスを設置しています。回収した不要入れ歯やアクセサリーに含まれる貴金属をリサイクルすることによって得られる収益の 40 % が、あすみん夢ファンドに寄附されます。



↑ 詳細はこちら

#### 回収ボックス設置場所

- ①福岡市役所本庁舎：7 階市民公益活動推進課
- ②東区社会福祉協議会：窓口
- ③博多区社会福祉協議会：事務所内 ※職員にお声掛けください
- ④中央区社会福祉協議会：事務所内 ※職員にお声掛けください
- ⑤南区社会福祉協議会：窓口
- ⑥城南区社会福祉協議会：窓口
- ⑦早良区社会福祉協議会：窓口
- ⑧西区社会福祉協議会：事務所内 ※職員にお声掛けください
- ⑨西部出張所：1 階 3 番窓口 ※職員にお声掛けください
- ⑩入部出張所：1 階 1 番窓口 ※職員にお声掛けください
- ⑪ N P O ・ ボランティア交流センター（あすみん）：ミーティングコーナー
- ⑫市民福祉プラザ：1 階総合案内
- ⑬葬祭場：受付







福岡市NPO活動支援基金(あすみん夢ファンド)

令和6年度活動報告書

令和7年9月発行

<発行者・問い合わせ先>

福岡市市民局コミュニティ推進部市民公益活動推進課

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号

電話：092-711-4283 FAX：092-733-5768

メール：koeki.CAB@city.fukuoka.lg.jp